

## 地方創生推進交付金の効果検証結果

No	交付対象事業の名称	事業概要	R3年度 交付金 受入額	KPI(単位未満は四捨五入)			外部有識者からの評価
				項目	R3目標	R3実績	
1	道後温泉の賑わい創出 ～百年道後輝き続ける最古の湯道後～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本館保存修理工事を活かした賑わいの創出                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな活性化策「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」を実施</li> </ul> </li> <li>●道後温泉プロモーション事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事期間を活かしたコンテンツを展開し、魅力ある情報を発信</li> </ul> </li> <li>●道後温泉地区インバウンド推進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行動向に沿ったガイドマップの制作など外国人観光客の受入環境充実するための取組</li> </ul> </li> </ul>	56,050千円	「飛鳥乃湯泉」及び「椿の湯」の入浴者数	422,000人	332,039人	いずれの事業も 総合戦略のKPI達成に有効であった
				保存修理工事期間中のイベント参加者数	13,000人	111,250人	
				道後温泉地区宿泊施設充足率	44.00%	21.85%	
				外国人観光客数	264,300人	4,700人	
2	憧れ誇りまつやまプロジェクト ～ライフステージ、ライフイベントに応じた若者の定住・Uターン促進による若者人口増加プロジェクト～	<ul style="list-style-type: none"> <li>●若者プロジェクトチーム運営、アプリ等維持管理事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元大学生が地元企業に対するコンサルティングを実施</li> </ul> </li> <li>●若者のUターン促進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーダーメイド型の移住体験ツアーや、移住フェアへのオンライン出展</li> </ul> </li> <li>●若者の定住促進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーペーパーの発行や、メディア戦略及びウェブメディア戦略を実施</li> </ul> </li> </ul>	32,770千円	Uターンによる転入者数	358人	1,096人	
				若者求職者のうち就業に至った人数	488人	624人	
				ツアー等参加者数	168人	128人	
				アンバサダー数	3,600人	4,582人	
3	産地競争力強化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●成長品目の事業規模拡大                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・アボカド等の生産量拡大のための試験や、販路開拓支援を実施</li> </ul> </li> <li>●拡大傾向にある市場の販路開拓支援や産地地消の促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品開発による販売促進や、地元でのブランド製品のPRを実施</li> </ul> </li> <li>●産地としてのブランド力・情報発信の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSと連動した積極的な情報発信や、ブランド品目を使用した新商品の開発を支援</li> </ul> </li> </ul>	7,777千円	「まつやま農林水産物ブランド」産品等の取扱店舗数	357店	615店	
				新たな圏域での販売促進活動による「まつやま農林水産物ブランド」産品の売上高	2,800千円	2,634千円	
				「松山アボカド」生産量	2,900kg	6,860kg	
				市内消費者が地元産の農林水産物を利用する割合	43%	54%	
				「松山アボカド」生産量	2,900kg	6,860kg	
4	「ことば」を軸とした文化芸術による関係人口拡大事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文化的なまちを推進する取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年に応募された「ことば」の活用や、シンポジウム等を実施</li> </ul> </li> <li>●関係人口を拡大する取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「俳句ポスト365」の運営や、俳句甲子園全国大会を実施</li> </ul> </li> <li>●民間主導のまちづくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「松山ブンカラボ」と「松山アーバンデザインセンター」が連携したイベント等を実施</li> </ul> </li> </ul>	41,847千円	松山市への移住者数	496人	1,938人	
				俳句甲子園全国大会のために松山を訪れたOBOGの数	35人	36人	
				「ことばのちから」や「松山アボカラボ」のイベント参加者数	4,078人	7,729人	
5	多様な人材活用による仕事づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都市部の複業人材等を活用した人手不足対策支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部の副業人材と市内企業のマッチングプログラムをオンライン中心で実施</li> </ul> </li> <li>●短時間勤務を活用した企業労務改善事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊業界でのモデルケース構築は実施見送り</li> <li>・松山しごと創造センターで、事業者向け経営課題の解決や戦略による打開策の相談を実施</li> </ul> </li> </ul>	5,500千円	事業を通じてのマッチング人数(関係人口)	20人	29人	
				労務改善を実施した企業数	12社	9社	
6	第2のふるさと、新しい人の流れ創出事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サステナブルツーリズム推進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsを核とした体験型の修学旅行や周遊観光を促進し、滞在時間と観光消費額を拡大</li> </ul> </li> <li>●観光産業の高付加価値化と自立性を実現するプラットフォームを支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題の解決や観光産業の高付加価値化に向けた活動を行うプラットフォームを支援</li> </ul> </li> <li>●グリーンスローモビリティ・E-Bike運用環境整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーラーカーポート及びソーラー充電スタンドを導入し、自然体験コンテンツを提供</li> </ul> </li> <li>●グリーンスローモビリティ活用事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽エネルギーの地産地消で動くグリーンスローモビリティを宿泊者等へ貸出</li> </ul> </li> </ul>	46,650千円	サステナブルツーリズムの利用者数	2,000人	6,123人	
				サステナブルツーリズムの利用者のうち、地方への移住又は通学に興味を持った割合	5.0%	14.4%	
				ほしふるテラス姫ヶ浜の利用者数	100人	545人	
				グリーンスローモビリティの走行距離	900km	2,070km	

※上記の他に愛媛県等と連携した取組として、「稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業」、「スゴ技、すごモノを世界へ売り込む愛媛の営業推進事業」の2事業を実施。